

---

## NEWS RELEASE

---

# デジタルガレージ、Twitter 社から日本初の Site Streams API の提供を受けビッグデータ事業に参入

---

株式会社デジタルガレージ(大証 JASDAQ 4819、本社:東京都渋谷区、代表取締役/グループ CEO:林 郁、以下:DG)の子会社である株式会社CGM マーケティング(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:林 郁、以下:CGMM)は、米 Twitter 社(米国サンフランシスコ、CEO:ディック・コストロ)から、同社が提供するAPI(application programming interface)の一つである「Site Streams」の利用許諾を受け、これを活用したビッグデータ関連サービスの提供を行います。Twitter 社から Site Streams の提供を受けるのは DG が日本で初めてです。

今回 Site Streams の利用許諾を得たことで DG は、社会インフラとしての Twitter に蓄積された大量のツイートから新たな付加価値を抽出しユーザーに還元する事業の構築が可能になります。その第1弾として、CGMM が手がける Twitter の運用支援ツール「Tweetmanager」に Site Streams 等を適用することで、過去データの検索や検索したツイートの感情分析といった高度な機能を実装する予定です。また、より大量のデータを処理できるようになるため、スケーラビリティも向上します。

こうした機能追加により、一般消費者を対象とした事業を手がける企業にとって最近重要性が高まりつつあるソーシャルリスニング分野において、Twitter 上で語られているユーザーの声をもらさず傾聴し、分析、対応するきめ細かな顧客管理などが実現できます。また、Site Streams は通常提供されている Twitter API よりも多くのデータを利用できるため、スケーラビリティが向上し、より多くの企業、官公庁・地方自治体に利用していただくことが可能になります。

併せてCGMM は、Twitter 社の収益の基盤である「プロモ商品群」について、Twitter 社との間で販売代理店契約を締結しました。ユーザーのフォローする企業、団体などの重要なツイートをタイムラインの一番上に表示する「プロモツイート」や、広告主のアカウントをおすすめのアカウントとして表示する「プロモアカウント」などの広告商品の販売を行ってまいります。